

# 検討会の進め方・議題等について

令和 5 年 7 月 3 1 日  
第 1 回徳島新時代における防災情報発信検討会

# 検討会の進め方・議題等について

第1回徳島新時代における防災情報発信検討会

## 県民等からの声

- いろいろな防災情報が、1箇所で見えるように。
- 危険箇所が（キキクルのように）赤、紫、黒等で表示された分かりやすいホームページに。
- タイムリーな防災情報の発信を。
- すだちくんメールの使い勝手が良くない。  
（パスワード等を忘れて使えない）  
など

## 県の考え方

- 県民の生命・財産を守る防災情報の提供
- 気象警報の発表、避難指示の発令等、重要な防災情報を即時に発信
- 普段使いの延長で、平時も災害時にも利用してもらえる情報伝達手段の活用
- 一斉に広く県民に情報が、容易に伝わる手段の活用  
など

## 課 題

- **防災ポータルサイト「安心とくしま」**
  - ・ テキスト主体から画像主体の視覚的に危険が分かる構成・表現が必要
  - ・ 気象庁、国土交通省、県等が所有する防災情報とのより一層タイムリーかつ効率的な連携が必要
  - ・ トップページに掲載すべき県民目線に立った情報は何か、不断の検討が必要
- **メール、SNS（LINE、Twitterなど）**
  - ・ 平時も積極的に使ってもらえる工夫が必要
  - ・ 登録者数の増加が必要
  - ・ 情報伝達手段の強みを生かす活用が必要
  - ・ 手動入力削減によるタイムリー情報提供が必要  
（他システムとの連携による自動発信）

など

対象とする災害

▶ 主に豪雨災害（大雨、浸水、土砂など）時の情報発信を検討

議論して頂きたい  
課題の一例



住民目線よる防災情報発信のあるべき姿とは？

▶ 伝達内容・手段等のあり方

- 県民が即時に必要なとする防災情報とは何か。
- 迅速・正確な防災情報を提供するには。
- 情報発信の適切なタイミング、頻度とは。

▶ 防災システム、SNS等のあり方

- 「安心とくしま」のリニューアル
  - ・視覚的（ex.気象庁のキキクル）な情報発信
  - ・防災情報の一元化
- SNS等の活用
  - ・平時から使ってもらえる工夫
  - ・SNS等の特性を踏まえた活用方法

▶ その他

- 周知、啓発活動
    - ・県公式SNS、メールの登録者数の増加
    - ・防災情報を上手に活用してもらうには。
- など

# 検討会の進め方・議題等について

第1回徳島新時代における防災情報発信検討会

## 今後の予定

開催時期	検討項目
第1回 7月31日	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災情報発信の現状</li><li>・進め方・議論する内容</li><li>・徳島県公式SNS登録キャンペーン</li></ul>
第2回 8月末～9月始	<ul style="list-style-type: none"><li>・第1回検討会で出てきた課題解決に向けた検討</li><li>・県民が必要とする防災情報</li><li>・県民目線に立った分かりやすい発信すべき情報のあり方</li></ul>
第3回 10月末～11月始	<ul style="list-style-type: none"><li>・第2回検討会で出てきた課題解決に向けた検討</li><li>・県民が必要とする防災情報</li><li>・安心とくしまホームページのあり方</li><li>・SNS等発信手法の具体的な新たなあり方</li></ul>
第4回 11月末	<ul style="list-style-type: none"><li>・成果とりまとめ</li></ul>